



九条みなみそうま

「みなみそうま九条の会」会報 No.428
2025(令和7)年10月24日(金)発行

○ノーベル賞生理学医学で坂口志文さん、化学賞で北川進さんが受賞。昨年の日本被団協の平和賞受賞に続くものです。○ところで2014年以来「憲法9条にノーベル平和賞を」という活動で私たちも署名などに協力しましたが、9月1日に「9条にノーベル賞の活動は、被団協の受賞を理由に終了します」という発表がありました。お疲れ様でした。

本会が設立されて20周年の12月7日 「憲法の学習会」を開催

日時: 2025年12月7日(日) 午後1時30分~3時

会場: 南相馬市民情報交流センター 2F大会議室

(原ノ町駅前・南相馬市中央図書館)

内容: ①すぎた和人さん「ウクライナ訪問の報告」(30分)

(本会の事務局長)

②今野順夫さん「私たちの暮らしと憲法」講演

(本会の会員、元福島大学学長、福島県九条の会代表)

③ウクライナ報告や憲法について参加者で話し合う

主催: みなみそうま九条の会

○南相馬市教育委員会の後援を申請中です。

○12月7日出版の『私の戦争体験』も頒布の予定。

会員さんの作品

戦後八十年を思ふ

吉田信雄(いわき市)

玉音放送を直立不動に聞く母のもんぺ姿は今に忘れず
八十年戦後の平和を維持せしは憲法九条あればこそなり
武力では平和は守れず為政者の外交力ぞ肝に銘じよ
陸軍雇船の乗員なりしわが叔父はミンダナオ島沖に死す十九歳なりき
被団協のノーベル賞受賞契機にし核禁止条約批准すべし

「いわき文学」2025第40号戦後八十年記念特集号より
大熊町夫沢の「福島第一原発」の隣接地にお住まいでしたが、避難を経て、現在はいわき市に。

○吉田信雄さんは

福島県で初の「九条の碑」建立

◇「憲法9条の碑」の建立は1985年那覇市に始まり、全国に53基が建立され世界にも拡大、さらに近年のウクライナ侵攻やガザ攻撃などを背景に昨年今年と建立のペースが速くなり、既に全国で60基に達するそうです。◇ところで現在、福島県内初の「九条の碑」建立計画が進んでいます。9月28日、福島市内など県北地方の九条の会や市民団体を中心に「建立実行委員会」が組織され、募金活動(個人一口千円、団体一口3千円)も始まっています。◇案として建立地は福島市

内の寺院境内、石碑は<写真>のような御影石(花崗岩)で、横が245センチ、縦94センチの大石で古殿町の方から寄贈されます。

◇完成除幕の予定は来年5月3日憲法記念日です。



◆送金先: 振替口座(ゆうちょ銀行) 加入者名: 福島県九条の会
口座番号: 02220-9-64753(※通信欄に「九条碑」と明記)

○10月17日、元首相村山富市さんが101歳で死去。1995年戦後50年に発表の「村山談話」、「遠くない過去の一時期、国策を誤り、戦争への道を行って国民を存亡の危機に陥れ、植民地支配と侵略によって、多くの国々、とりわけアジア諸国の人々に対して多大な損害と苦痛を与えました。あらためて痛切な反省の意を表し、心からのおわびの気持ちを表明いたします」。現在、歴史修正主義や排外主義が横行している中で、日本の当然の良心として輝いています。



○今年は終戦から80年の節目に当たり、近代の戦争(戊辰・日清・日露・第一次・第二次世界大戦)の南相馬市に残された資料を紹介しています。日記、戦闘帳、軍隊手帳、原町飛行場の写真、出征幟旗、千人針、写真、手紙など貴重な展示ばかりです。○8月23日には大槻明生さん(91歳・会員)の「原町空襲と私」講演会も開催されました。

来年1月開催 写真家菊池和子作「原発に抗ったある漁師と歌人」

○福島原発に50年間も反対してきた本会の志賀勝明さんと、原発の危険を短歌で訴えてきた大熊町の農民歌人佐藤祐禎さんを主人公にした「朗読公演」が開催されます。

★菊池和子<原発>写真展：2026. 1. 30(金)～2. 2(月) <詳細は別紙チラシを>

★朗読公演(3日で5回の公演の予定)：2026年1月30日(金)・31日(土)・2月1日(日)

★トークイベント：2026年2月2日(月) 14：00～ 被災地からのゲスト田中徳雲氏&菊池和子

★会場：池袋・東京芸術劇場5Fギャラリー2 <連絡先：菊池 TEL080-6595-8166>



毎朝のテレビ朝日「グット！モーニング」に出演

南相馬出身・原高卒 佐藤ちひろアナウンサー

佐藤ちひろさんはいわき市生まれ。中学から南相馬市に移り、中1の春に東日本大震災を経験。2016年3月に原町高校を卒業し、早稲田大学からテレビ朝日に入社して6年目です。

毎朝5チャンネル・6時25分からの「グット！モーニング」にアナウンサーとして爽やかな笑顔で出演されています。

《事務局より》

本会のホームページ「はらまち九条の会」が新しくなりました
活動の様子、会報の全号、「私の戦争体験」、全国の他の九条の会の活動など、どうぞ！

<12月7日発行> 本会設立20周年記念事業「私の戦争体験」の出版

○よろしければ、会員の皆様には購入のご協力をお願いします。1冊1,000円です。

○購入は原町区三島町おおうち書店で。または各事務局員へ(郵送の場合+500円・切手可)。

「みなみそうま九条の会」になって、遅れましたが2回目の会報発行です。それぞれに忙しい事務局員ですが、ようやく10月18日(土)午後、初めての事務局会を開催しました。若い事務局員の方々が建設的な意見をどんどん出してくれて、大変頼もしくうれしく感じました。(志賀勝明)

ホームページ『はらまち九条の会』は、若い事

務局員の佐藤喜彦さんが数ヶ月かけて新しくしてくれました。スマホでも見るができます。

先日突然、ロンドンから「九条の会会報のNo.13(2010.4.発行)の「戦争体験」に祖父のMが出ていて、もっと知りたい」という電話がありました。相馬市生まれの女性音楽家からで、15年前の会報が読まれていて驚きました。(山崎健一)

「みなみそうま九条の会」事務局

○会 長：田中徳雲(小高区) TEL0244-44-2335
〒979-2102 南相馬市小高区小高上広畑246

○事務局長：すぎた和人(小高区) TEL090-8817-1700

事務局会計：島 由季(原町区)

事務局：若松麟二(原町区) 石田賢二(郡山市) 志賀勝明(相馬市) 佐藤喜彦(原町区)

勝冶美喜子(原町区) 山崎健一(福島市) Eメール：yamazakiken1@gmail.com

ひばりな手のひらに ひとつ
古ぼけた木の実に ぎりしめ
いさなあしあとが ひとつ
草原の中を 駆け抜けてゆく 作詞 野村浩一
(「ひばりな木の實」原曲ジュー 美しきパースの娘)